

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 4 月 9 日 (2009.4.9)

【公開番号】特開 2007-318618 (P2007-318618A)

【公開日】平成 19 年 12 月 6 日 (2007.12.6)

【年通号数】公開・登録公報 2007-047

【出願番号】特願 2006-148037 (P2006-148037)

【国際特許分類】

H 0 4 L 9/08 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 9/00 6 0 1 B

H 0 4 L 9/00 6 0 1 E

G 1 1 B 20/10 H

G 1 1 B 20/10 F

G 1 1 B 20/10 3 0 1 Z

G 1 1 B 27/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 2 月 23 日 (2009.2.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 形式のコンテンツ情報が記録された再生専用光ディスクと、前記第 1 形式とは異なる第 2 形式を有する第 1 及び第 2 の記録型光ディスクとを順次又は同時に保持可能なコンテンツオーサリング装置と、ダウンロード要求に基づいて、配信用記憶装置内の該当する記憶内容をダウンロード配信可能な配信装置と、暗号化及び復号用のコンテンツ鍵情報を管理用記憶装置に記憶して管理する鍵管理装置とを備えたコンテンツ配信システムであって、

前記コンテンツオーサリング装置は、

前記再生専用光ディスクを保持しているとき、前記再生専用光ディスクから前記第 1 形式のコンテンツ情報を読み出すための手段と、

前記読み出した第 1 形式のコンテンツ情報が書き込まれる記憶装置と、

前記記憶装置内の第 1 形式のコンテンツ情報を変換し、前記第 2 形式のコンテンツ情報を得る手段と、

前記コンテンツ情報の付加情報を作成する手段と、

前記コンテンツ鍵情報を生成する手段と、

前記コンテンツ鍵情報に基づいて、前記第 2 形式のコンテンツ情報を暗号化し、暗号化コンテンツ情報を得る手段と、

前記第 1 の記録型光ディスクを保持しているとき、前記暗号化コンテンツ情報及び前記付加情報を当該第 1 の記録型光ディスクに書き込む手段と、

前記第 2 の記録型光ディスクを保持しているとき、前記コンテンツ鍵情報を当該第 2 の記録型光ディスクのメディア固有情報に基づいて暗号化し、暗号化コンテンツ鍵情報を得る手段と、

前記暗号化コンテンツ鍵情報及び前記付加情報を前記第 2 の記録型光ディスクメディアに書き込む手段とを備えており、

前記配信装置は、

前記コンテンツオーサリング装置による書き込み後の第 1 の記録型光ディスクを保持するとき、当該第 1 の記録型光ディスクから暗号化コンテンツ情報及び付加情報を読み出す手段と、

前記読み出した暗号化コンテンツ情報及び付加情報を前記配信用記憶装置に書き込む手段とを備えており、

前記鍵管理装置は、

前記コンテンツオーサリング装置による書き込み後の第 2 の記録型光ディスクを保持するとき、当該第 2 の記録型光ディスクからメディア固有情報、暗号化コンテンツ鍵情報及び付加情報を読み出す手段と、

前記読み出したメディア固有情報に基づいて、暗号化コンテンツ鍵情報を復号し、コンテンツ鍵情報を得る手段と、

前記コンテンツ鍵情報及び付加情報を前記管理用記憶装置に書き込む手段とを備えたことを特徴とするコンテンツ配信システム。

【請求項 2】

第 1 形式のコンテンツ情報が記録された再生専用光ディスクと、前記第 1 形式とは異なる第 2 形式を有する第 1 及び第 2 の記録型光ディスクとを順次又は同時に保持可能なコンテンツオーサリング装置であって、

前記再生専用光ディスクを保持しているとき、前記再生専用光ディスクから前記第 1 形式のコンテンツ情報を読み出すための手段、

前記読み出した第 1 形式のコンテンツ情報が書き込まれる記憶装置と、

前記記憶装置内の第 1 形式のコンテンツ情報を変換し、前記第 2 形式のコンテンツ情報を得る手段と、

暗号化及び復号用のコンテンツ鍵情報を生成する手段と、

前記コンテンツ鍵情報に基づいて、前記第 2 形式のコンテンツ情報を暗号化し、暗号化コンテンツ情報を得る手段と、

前記第 1 の記録型光ディスクを保持しているとき、前記暗号化コンテンツ情報を当該第 1 の記録型光ディスクに書き込む手段と、

前記第 2 の記録型光ディスクを保持しているとき、前記コンテンツ鍵情報を当該第 2 の記録型光ディスクのメディア固有情報に基づいて暗号化し、暗号化コンテンツ鍵情報を得る手段と、

前記暗号化コンテンツ鍵情報を前記第 2 の記録型光ディスクメディアに書き込む手段とを備えたことを特徴とするコンテンツオーサリング装置。

【請求項 3】

ダウンロード要求に基づいて、記憶装置内の該当する記憶内容をダウンロード配信可能な配信装置であって、

配信対象の暗号化コンテンツ情報及び付加情報が書き込まれた第 1 の記録型光ディスクを保持するとき、当該第 1 の記録型光ディスクから暗号化コンテンツ情報及び付加情報を読み出す手段と、

前記読み出した暗号化コンテンツ情報及び付加情報を前記記憶装置に書き込む手段とを備えたことを特徴とする配信装置。

【請求項 4】

コンテンツ鍵情報を記憶装置に記憶して管理する鍵管理装置であって、

メディア固有情報を有し、当該メディア固有情報により暗号化されてなる暗号化コンテンツ鍵情報及び付加情報が書き込まれた第 2 の記録型光ディスクを保持するとき、当該第 2 の記録型光ディスクからメディア固有情報、暗号化コンテンツ鍵情報及び付加情報を読み出す手段と、

前記読み出したメディア固有情報に基づいて、暗号化コンテンツ鍵情報を復号し、コン

テンツ鍵情報を得る手段と、

前記コンテンツ鍵情報及び付加情報を前記記憶装置に書き込む手段と
を備えたことを特徴とする鍵管理装置。

【請求項 5】

第 1 形式のコンテンツ情報が記録された再生専用光ディスクと、前記第 1 形式とは異なる第 2 形式を有する第 1 及び第 2 の記録型光ディスクとを順次又は同時に保持可能であり、記憶装置を備えたコンテンツオーサリング装置に用いられるプログラムであって、

前記コンテンツオーサリング装置のコンピュータを、

前記再生専用光ディスクを保持しているとき、前記再生専用光ディスクから前記第 1 形式のコンテンツ情報を読み出すための手段、

前記読み出した第 1 形式のコンテンツ情報を前記記憶装置に書き込む手段、

前記記憶装置内の第 1 形式のコンテンツ情報を変換し、前記第 2 形式のコンテンツ情報を得る手段、

暗号化及び復号用のコンテンツ鍵情報を生成する手段、

前記コンテンツ鍵情報に基づいて、前記第 2 形式のコンテンツ情報を暗号化し、暗号化コンテンツ情報を得る手段、

前記第 1 の記録型光ディスクを保持しているとき、前記暗号化コンテンツ情報を当該第 1 の記録型光ディスクに書き込む手段、

前記第 2 の記録型光ディスクを保持しているとき、前記コンテンツ鍵情報を当該第 2 の記録型光ディスクのメディア固有情報に基づいて暗号化し、暗号化コンテンツ鍵情報を得る手段、

前記暗号化コンテンツ鍵情報を前記第 2 の記録型光ディスクメディアに書き込む手段、
として機能させるためのプログラム。